

I 教育基盤

1 沿革の概要

昭和 27 年	幼児学級開設	7 年 7 月	小学校・幼稚園の敷地造成工事着工
35 年	週 3 日制実施	8 年 8 月	園舎建築着工
36 年	週 5 日制実施	9 年 3 月	園舎開き
37 年	全日制実施	4 月	園舎建築完工式
41 年	小学校校舎内に移転		
43 年	上津幼稚園と改称する	10 年 4 月	幼稚園における子育て支援活動の推進に関する調査研究委託実施園指定
46 年	出雲市立上津幼稚園開設		
60 年 10 月	幼稚園用便所新設	21 年 8 月	北側テラス床改修工事に関する調査研究委託実施園指定
平成 3 年 10 月	水洗便所に改修		
5 年 5 月	預かり保育開始	22 年 3 月	西側手すり改修工事
6 年 4 月	市同和教育研究園指定(2 年間)	24 年 4 月	延長預かり保育事業実施
7 年 7 月	小学校・幼稚園の敷地造成工事着工	26 年 4 月	市同和教育研究園指定 (2 年間)
		27 年 11 月	市同和教育研究指定事業発表会

2 地域の概要 及び 幼児の概要

出雲市の東南部に位置し、斐伊川沿いに開けた農村地帯である。徒歩圏内に山や川、土手、自然を利用したビオトープ等（カエルランド）があり、自然に触れる機会が多い。地区民の幼稚園教育に対する関心は高く、コミュニティセンターを中心に協力や支援が得られる環境にある。

地区外からの入園もあるが、園児数は減少傾向にある。子ども達は、少人数のゆったりした環境の中で、自分の思いを表しながら安心して過ごしている。戸外で体を動かしたり、生き物と関り合ったりすることを喜ぶ子どもが多い。

3 学級編制と園児数

学 年		組 名	男児	女児	合計	担 任
混 合	年中（4 歳児）	さくら組	1	2	3	飯塚 清香 清水佑香理
	年長（5 歳児）	きく組	2	0	2	

4 職員一覧

職 名	氏 名	本園勤務年数
園 長（兼務）	森 山 章 子	1 年
教 頭	森 山 美 幸	4 年
副主任教諭	飯 塚 清 香	6 年
保育補助教諭（預かり保育兼務）	清 水 佑香理	1 1 年
養護教諭（兼務）	小 山 瑠 貴	0 年
校 務 員（兼務）	片 岡 順 子	4 年
預かり保育補助員（午前）	金 山 さ ぶ 子	2 年
預かり保育補助員（午後）	今 岡 和 志	1 年

II 本園の教育

1 教育目標

心身ともに健康で、感性豊かな幼児の育成

2 園経営の方針

- (1)小規模園の特性を生かし、一人一人の発達の違いや個性に応じた教育活動に努める
- (2)同和教育を基底に据え、温かい心の交流に満ちた幼稚園をめざす
- (3)幼児の生命の安全を重視し、安全管理と指導の徹底を図る
- (4)地域の自然を活用し、体力向上を図るとともに豊かな発想や表現が生まれる土壌を培う
- (5)保護者と協力体制を図り、幼児の基本的生活習慣の確立を推進する
- (6)地域との連携を密にし、地域に開かれた幼稚園づくりを継続する
- (7)小学校との連携を重視し、互いの取組を理解し合いながら、より充実した教育をめざす

3 めざす幼児像と主な活動



4 学級目標

4 歳児 さくら組

- 身近な環境に進んでかかわり、心を動かしながら興味をもったことにじっくり取り組む。
- 友達と一緒に活動することを楽しむ中で、思ったことや考えたことを言葉で表したり相手の気持ちに気付いたりする。
- 気持ちのよい挨拶や返事をしたり、自分から身の回りの始末や片付けをしたりする。

5 歳児 きく組

- 遊びや活動の中でめあてをもち、考えたり工夫したりして諦めずに自分の力でやり遂げ、満足感を味わう。
- 思いや考えを伝えたり相手の思いにも心を寄せたりしながら友達のをよさを認め、力を合わせて生活する。
- みんなで気持ちよく楽しく生活するためにきまりがあることがわかり、自分で考えて行動したりきまりを作ったり守ったりする。